

令和3年度 社会福祉法人 天理市社会福祉協議会 事業報告書

令和3年度事業計画の基本方針に則り、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を実現するために、行政・区長連合会・民生児童委員・長寿会連合会・障害者福祉団体連合会・ボランティア活動団体等とも連携しながら、高齢者・障害者（児）・子育て家庭・生活困窮者など、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることが出来るよう、地域に密着した事業に取り組み、地域福祉の推進に努めました。

昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく当初予定していた事業は中止若しくは、行うに際しては感染防止対策を講じ、内容を制限するなどして実施しました。

そのほか、新型コロナウイルスの影響で収入の減少や失業等により生活に困窮されている世帯に対して奈良県社会福祉協議会が実施する生活福祉資金の特例貸付に関する相談や申請が年間を通して多数ありましたが丁寧な対応に努め、適切に処理しました。

また、地域や関係団体のニーズに応えられる組織として、効率的で安定した経営を目指すとともに、指定管理者制度の施設を継続的に受託できるよう取組を進めながら、住民からの信頼にも応えられる組織として、次のとおり事業を推進しました。

【1】法人運営

組織運営のため理事会、評議員会及び監事会を開催しました。

◆理事会 4回開催

日 時	議 題
第1回 令和3年5月31日（月） 理事10名 監事2名 ※書面により審議事項を決議しました。	審議事項 （1） 評議員選任・解任委員会の委員の選任について （2） 評議員の推薦の同意を求めることについて （3） 令和2年度事業報告並びに収支決算について （4） 令和3年度第1回評議員会の開催について
第2回 令和3年6月24日（木） 理事10名 監事2名 ※書面により審議事項を決議しました。	審議事項 （1） 会長、副会長及び常務理事の選任について

第3回 令和3年11月17日（水） 理事10名 監事2名 ※書面により審議事項を決議しました。	審議事項 （1） 令和3年度第1次資金収支補正予算について
第4回 令和4年3月11日（金） 理事10名 監事2名 ※書面により審議事項を決議しました。	審議事項 （1） 社会福祉法人天理市社会福祉協議会組織規則の一部改正について （2） 社会福祉法人天理市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について （3） 社会福祉法人天理市社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規則の一部改正について （4） 社会福祉法人天理市社会福祉協議会臨時職員就業規則の一部改正について （5） 社会福祉法人天理市社会福祉協議会給与規則の一部改正について （6） 社会福祉法人天理市社会福祉協議会旅費規則の一部改正について （7） 社会福祉法人天理市社会福祉協議会令和4年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について

◆評議員会 3回開催

日 時	議 題
第1回 令和3年6月24日（木） 評議員20名 監事2名 会長 ※書面により審議事項を決議しました。	審議事項 （1） 役員の選任の承認を求めることについて （2） 令和2年度事業報告並びに収支決算について
第2回 令和3年11月24日（水） 評議員20名 ※書面により審議事項を決議しました。	審議事項 （1） 令和3年度第1次資金収支補正予算について

第3回 令和4年3月30日（水） 評議員 20名 ※書面により審議事項を決議しました。	審議事項 （1）社会福祉法人天理市社会福祉協議会組織規則の一部改正について （2）社会福祉法人天理市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について （3）社会福祉法人天理市社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規則の一部改正について （4）社会福祉法人天理市社会福祉協議会臨時職員就業規則の一部改正について （5）社会福祉法人天理市社会福祉協議会給与規則の一部改正について （6）社会福祉法人天理市社会福祉協議会旅費規則の一部改正について （7）社会福祉法人天理市社会福祉協議会令和4年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について
--	---

◆監事監査

日時/場所/出席者	内 容
令和3年5月19日（水） 午前10時～午前10時40分 天理市社会福祉協議会 会議室 監事2名	監査事項 令和2年度の事業報告、収支計算書、貸借対照表及び財産目録についての監査

◆評議員選任・解任委員会

日時/場所/出席者	内 容
令和3年5月31日（月） 午前11時30～午前11時50分 天理市社会福祉協議会 会議室 委員2名 常務理事1名	審議事項 評議員の選任について

【2】地域福祉活動の推進

住み慣れた地域において、誰もが安心して生活ができるような、地域のつながりづくりの場をとおして、住民が相互に支え合い、生きがいきづくり・仲間づくりの輪を広げ、住民の孤立感の解消、地域の見守り活動、閉じこもり予防や介護予防、健康の維持向上を図ることを目的とし、現在実施しているふれあいサロンの支援・新たなふれあいサロンの立ち上げ支援などを行い、地域福祉の推進に努めました。

(1) 小地域における支え合い活動の推進・ふれあいサロンの推進

小地域福祉活動推進マニュアルを活用しながら、小地域ネットワーク形成の支援を行うと同時に、ホームページや各種団体をとおして新規サロン設立の呼びかけを行いました。

また、現在サロンを実施している団体に対しては、相談支援（講師の紹介・備品の貸出し等）を行いました。その他、市広報紙「町から町へ」に助成を希望されるサロンの募集記事を掲載するとともに、共同募金の財源を基に助成を行いました。

(2) ふれあい教室の実施

高齢者が要介護状態になることを予防するため、各校区公民館において健康体操、音楽療法、作品作りなどの教室を開催しました。参加人数は、下記のとおりです。

◆参加人数

(単位：人)

公民館名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
丹波市	21	14	16	16	16	15	16	17	16	17	18	21	203
櫛本	10	7	11	13	7	10	15	12	13	10	8	10	126
二階堂	14	9	10	7	6	8	8	7	9	7	8	7	100
朝和	10	12	8	8	5	8	9	8	7	7	4	8	94
東部	11	13	6	7	中止	7	6	8	6	6	8	9	87
前栽	12	10	13	11	10	16	12	12	12	11	13	9	141
祝徳	18	14	19	18	16	18	18	18	21	20	21	19	220
井戸堂	5	6	8	中止	6	5	8	6	7	8	7	8	74
福住	3	5	6	7	5	4	6	7	7	5	7	6	68
柳本+式上	14	8	12	13	10	7	10	5	12	7	16	6	120
合計	118	98	109	100	81	98	108	100	110	98	110	103	1,233

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努め、参加者の方に体温測定・手指消毒・マスク着用等をお願いしたうえで、公民館使用規則を遵守し各教室を前半・後半の2部制とし、人数調整を行い開催しました。

(3) ボランティア事業の活動支援

地域福祉にはなくてはならない住民参加のボランティア活動を支援するため、ボランティアセンターと連携すると共にボランティア活動保険加入の広報や手続きを行いました。

保険内容	件数	備考
ボランティア活動保険	470名	(21団体464名 個人6名)
ボランティア行事保険	6件	
送迎サービス補償	1件	
福祉サービス総合補償	2件	

(4) 災害ボランティアセンター設置・運営

災害ボランティア事前登録者研修会

災害ボランティア事前登録者の研修会は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。

(5) 福祉教育の推進

市内の中学校からの依頼により、社協職員がゲストティーチャーとして福祉教育のプログラムの実施、福祉の情報提供、車イス・福祉体験器具の使用説明、基礎的な手話の説明等中学校での福祉教育の推進に努めました。

(6) こども食堂の支援

「こども食堂」は、地域の大人たちが、こどもを真ん中にした居場所をつくる取組です。天理市内では、名称、主催団体、活動内容も多様ですが、あたたかな食事を囲み、地域みんなでこどもを育てていく場として、創意工夫をしながら「こども食堂」への取組が広がっています。そのような「こども食堂」の立ち上げ支援及び助成金等の申請に必要な推薦を行いました。

本年度は市内3か所の営農組合よりお米の寄付があり、こども食堂を運営している希望団体に分配しました。

また、11月8日に天理駅前で開催されたボランティアフェスタにおいて、フードドライブで集められた食品を市内10ヵ所の子ども食堂へ配布する取組に対して支援を行い、3月末には同じく天理駅前で開催されたフードドライブにも参加協力しました。

(7) 地域福祉活動計画の策定

近年、全国的にも、本市においても、少子高齢化の進行や地域のつながりの希薄化、生活の多様化などにより、介護と育児（ダブルケア）問題、8050問題、生活困窮といった公的なサービスの提供だけでは対応が困難な新たな課題が増えています。

このような状況の中、地域で暮らす全ての人々が支え合う「地域共生社会」の実現が求められており、地域の福祉力向上に向けて体制を構築し、住み慣れた地域で安心して暮らすことができる「まちづくり」を目指して施策を進めていく地域福祉活動計画を6月に策定しました。

【3】福祉団体の活動支援

福祉団体の活動がきめ細かく推進できるように活動支援を行いました。

(1) 民生児童委員協議会

① 役員会等開催の支援 11回開催

② 市長と市民生児童委員協議会との懇談会 令和4年1月18日

③ 研修会等の支援

新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

(2) 長寿会連合会の活動支援

① 役員会開催の支援

② グランドゴルフ大会の開催

③ 研修会等の支援

シルバー大学、単位老人クラブ会長研修等の研修会、ペタンク大会等のスポーツ大会は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

(3) 障害者福祉団体連合会等の活動支援

① 役員会・研修会の活動支援

② 市長との懇談会 令和4年1月21日

③ 受託事業の活動支援

障害者（児）合同レクリエーション、はばたき祭、「障害者の日」記念事業は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

【4】共同募金事業への協力

(1) 赤い羽根共同募金

令和3年10月1日から、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が実施され、天理市においても募金活動を行い、多くの方々から次のとおり善意の募金が集まりました。

◆募金状況

区 分	金 額 (円)	備 考
戸別募金	1,871,390	自治会（町内会）等を通じて寄付をお願いする募金
法人募金	2,905,261	法人（企業）を対象をお願いする募金
街頭募金	25,914	駅前・スーパーの店舗前で通行人に寄付を呼びかける募金
学校募金	123,413	小・中・高等学校の児童生徒に呼びかけて行う募金
職域募金	139,165	官公庁などの職員の自発的な募金、クオカード募金、募金箱による募金
そ の 他	136,957	自動販売機募金・寄付付き商品の寄付による募金・利息
合 計	5,202,100	

◆助成状況

区 分	件数 (件)	金 額 (円)	備 考
地域福祉活動	5	971,600	給食配食サービス、独居老人食事会
障害者（児）福祉活動	12	708,790	障害者（児）の余暇支援・文化活動援助
福祉団体助成	1	40,000	子育て支援
ボランティア活動育成	8	305,000	老人福祉施設奉仕、手話通訳等

老人福祉活動	1	225,000	長寿会事業
合 計	27	2,250,390	

上記助成金は、前年度（令和2年度）に集まった募金から奈良県共同募金会より、奈良県共同募金会天理市共同募金委員会に対して3,427,579円の配分を受け、審査委員会の審査を経て、市内福祉施設、団体及び福祉活動に対して助成しました。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業中止又は縮小した6団体より計327,900円の返金がありました。

（2）歳末たすけあい募金

令和3年12月1日から1ヶ月間実施し、低所得世帯に対する歳末見舞金として配布しました。

◆募金状況及び歳末見舞金

区 分	金 額（円）	備 考
募 金 額	1,405,603	自治会（町内会）等を通じて寄付をお願いしました。
歳末見舞金	708,000	111世帯 236人

差引額 697,603円は、共同募金配分金事業へ

【5】相談・援助活動の推進

（1）心配ごと相談事業

民生委員・児童委員16名の方に相談員として協力していただき、毎週木曜日9時から12時まで、天理市役所一階の相談室で、住民からの相談に応じました。

◆相談内容及び取扱件数

相 談 内 容	件数（件）	相 談 内 容	件数（件）
1. 生計	5	12. 財産	0
2. 年金	0	13. 事故	0
3. 職業・生業	2	14. 児童福祉・母子健康	0
4. 住宅	2	15. 教育・青少年	0
5. 家族	2	16. 心身障害者（児）福祉	4
6. 結婚	0	17. 母子福祉・父子福祉	0
7. 離婚	1	18. 老人福祉	1
8. 健康・衛生	0	19. 法律	0
9. 医療	0	20. 苦情	0
10. 精神衛生	0	21. その他	0
11. 人権	0	合 計	17

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の対策として相談員と相談者との対面を避けるため、隣接した部屋での電話による相談を時間短縮の午前中のみ開設し、民生委員の方々の協力のもと市民からの相談を受けました。

(2) 社協への相談・問い合わせ

令和3年4月1日～令和4年3月31日に44件受けました。

(3) 福祉資金の貸付援助

低所得世帯の自立支援と生活向上をめざし、これらの世帯に民生児童委員の協力を得て、生活資金の貸し付け及び償還業務を行いました。

◆福祉つなぎ資金及び母子福祉資金貸付状況 (単位：件・円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
福祉つなぎ資金	11	430,000	8	325,000	3	105,000
母子福祉資金	2	100,000	0	0	2	100,000
合 計	13	530,000	8	325,000	5	205,000

◆福祉つなぎ資金及び母子福祉資金償還状況 (単位：件・円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
福祉つなぎ資金	25	248,000	46	459,000	△21	△211,000
母子福祉資金	10	50,000	1	5,000	9	45,000
合 計	35	298,000	47	464,000	△12	△166,000

(4) 善意銀行の活用

市民の善意の預託（寄付金・物品）を地域福祉事業に役立てるとともに、預託者の意思を生かした運用を行いました。

◆預託件数及び預託金・預託物品 (単位：件・円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
預託件数及び 預託金	3	129,154	1	10,000	2	119,154
預 託 物 品	車椅子 4台 米 90kg 着脱式車イス緊急 避難装置 1台		車椅子 2台 米 90kg 授乳ケープ9枚			

◆助成内容

○寝たきり老人への支援

民生児童委員の協力を得て、寝たきりの老人にシーツを配布しました。

配布人数 158人 シーツ代金 264,700円

(5) 福祉自動車の貸出の推進

一般車輛への乗降が困難な車イス利用者に車イスで乗降ができる福祉自動車の貸出を行いました。 ・貸出件数 37 件

(6) 車イスの貸出の推進

緊急又は一時的に短期間、車イスを必要とする方に対し、善意銀行に預託を受けた車イスを活用させていただき、貸出を行いました。 ・貸出件数 135 件

(7) 苦情解決の実施

本会事業の利用者からの苦情の適切な解決を図るため苦情解決担当者、苦情解決責任者及び中立な立場の第三者委員を定めています。

本年度は、利用者からの苦情の受付はありませんでした。

【6】日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）の推進

認知症や知的・精神障害等により日常生活を営むのに支障がある人に対し、福祉サービスの適切な利用のため、関係機関と一体的に連携し支援の充実に努めました。

・契約者数 72 名（内訳 新規契約者数 13 名・解約者数 11 名・継続契約者 59 名）

令和 4 年 3 月 31 日現在の契約者数 61 名

◆支援内容

(件数)

支 援 内 容	令和 3 年度	令和 2 年度	比較増減	備 考
利用に関する相談・助言	1, 427	1, 131	296	福祉サービス利用に関すること。
行政手続等に関する援助	550	565	△15	住民票等の届け出、郵便物の確認に関すること。
日常生活費の管理	571	585	△14	預金の払い戻し、解約、預け入れ等
合 計	2, 548	2, 281	267	

【7】広報活動の充実

(1) 社協広報紙の発行

令和 4 年 3 月号の「町から町へ」への折り込みにより、「社協だより てんり」第 23 号を配布し、ふれあいサロンの紹介や施設の案内などを行いました。

(2) ホームページ及びフェイスブックの更新

ホームページ及びフェイスブックに、社協の組織、活動、施設の案内等全般にわたる内容を掲載しました。

ホームページアドレス <http://www.tenri-shakyo.jp/>

(3) ポスターによる啓発

5 月の児童福祉月間並びに 9 月の老人福祉月間において民生児童委員の協力をい

ただき、それぞれの啓発ポスターを各地域に配布しました。

【8】受託事業の円滑な運営

(1) 天理市立地域活動支援センターの運営（指定管理者の指定）

利用対象者は、天理市にお住まいの 18 才以上 65 才未満で、日常生活を営むのに支障がある在宅の身体障害者(身体障害者手帳をお持ちの方)です。

在宅で生活する障害者の要望に応じて、下記のとおり各種のサービスを提供しました。

①機能訓練事業

- ア．リハビリ指導
- イ．歯磨き指導
- ウ．音楽体操
- エ．健康体操
- オ．真美体操

②更生相談事業

介護等に関する相談

③活動

- ア．創作活動
フラワーアレンジメント、トールペイント、書道、作品づくり
- イ．文化活動
ビデオ鑑賞、カラオケ
- ウ．スポーツ活動
風船バレー、バドミントン
- エ．レクリエーション活動（季節行事）
夏祭り、クリスマス会等

④給食サービス

食事の提供を行い、食事の準備（刻み食・粗刻み等）・食事介助及び食事後の歯磨き介助

⑤入浴サービス

寝たまゝの状態の入浴できる特殊浴槽の入浴介助

⑥送迎サービス

車イスに乗ったまま乗降出来る大型リフト車及び軽自動車での送迎

◆実利用者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度	9	8	7	7	9	9	10	10	9	9	10	9	106
令和2年度	8	8	9	8	7	8	8	10	9	9	9	10	103
比較増減	1	0	△2	△1	2	1	2	0	0	0	1	△1	3

◆延利用者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度	102	84	92	96	103	91	98	95	95	84	83	109	1,132
令和2年度	78	78	84	77	80	80	90	89	95	78	90	115	1,034
比較増減	24	6	8	19	23	11	8	6	0	6	△7	△6	98

(2) 生活福祉資金等貸付事務の推進

低所得世帯の自立及び失業者支援のため、奈良県社会福祉協議会が行う生活福祉資金貸付事業の貸付事務を受託し、民生児童委員の協力のもと適正な貸付事務を行いました。

(3) 臨時特例つなぎ資金貸付事務の推進

離職者を支援するため、奈良県社会福祉協議会が行う貸付の事務を行いました。離職などに伴って住居を喪失し、その後の生活維持が困難である離職者を対象とし、公的給付制度又は公的貸付制度（失業等給付、就職安定資金融資、住宅手当、総合支援資金貸付、生活保護等）の申請者が、当該給付金又は貸付金の交付を受け取るまでの生活費を借り入れるための申請事務を行いました。

◆相談件数、貸付件数及び貸付金額

(単位:件・円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	相談件数	金 額	相談件数	金 額	相談件数	金 額
	貸付件数		貸付件数		貸付件数	
総合支援資金	5	0	10	1,572,000	△5	△1,572,000

	0		2		△2	
福 祉 資 金	67	2,400,000	92	4,908,000	△25	△2,508,000
	5		10		△5	
教 育 支 援 資 金	18	1,282,000	34	14,127,000	△16	△12,845,000
	4		8		△4	
不 動 産 担 保 型 生 活 資 金	6	0	5	0	1	0
	0		0		0	
臨時特例つなぎ資金	0	0	3	130,000	△3	△130,000
	0		0		0	
合 計	96	3,682,000	144	20,607,000	△48	△16,925,000
	9		20		△11	

＊相談件数については、相談者が借入申請書を提出するまでの間に相談を受けた件数

同一人物から複数回の相談を受けた場合、延べ件数を計上

○総合支援資金：失業などにより、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのため継続的な相談支援（就労相談、家計指導等）を行うことにより自立が見込まれる世帯に対し生活費等として貸付ける資金

○福祉資金：低所得世帯、障害者世帯又は高齢者世帯に対し貸付ける資金

○教育支援資金：低所得世帯に属する者の高校、大学又は高専に修学するための経費に対し貸付ける資金

○不動産担保型生活資金：低所得の高齢者世帯に対して、一定の住居用不動産を担保として生活資金を貸し付ける資金

○臨時特例つなぎ資金：公的給付制度給付金又は公的貸付制度貸付金の交付まで貸し付ける資金

◆緊急小口資金等の特例貸付（新型コロナウイルスの影響を受けて収入が減少した世帯に対しての貸付）

新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付（緊急小口資金）を必要とする世帯及び収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯に対して貸付（総合支援資金）を行いました。

◆相談件数、貸付件数及び貸付金額

（単位：件・円）

4月1日 ～ 3月31日	緊急小口資金		総合支援資金（初回・延長）		総合支援資金（再貸付）	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
	214	42,420,000	271	153,550,000	231	124,200,000

（４）奈良県フードレスキュー事業の推進

生活福祉課題を抱えている相談者のなかで、喫緊に生活上の困難に直面している相談者に対する緊急食糧支援事業を奈良県社会福祉協議会より受託し、緊急の支援を必

要とされている方々に寄り添い、安定・安心した生活に向けた相談支援を行うと共に、食糧を提供しました。 ・支援件数 5 件

(5) 【公益事業】天理市障害者ふれあいセンターの運営（指定管理者の指定）

障害者（児）の教養、文化、スポーツ、健康増進等に係る活動の推進を図り、地域住民との「ふれあい」交流の場として運営を行い、相互の友愛と障害に対する理解を深め、福祉の増進に努めるため、施設（アリーナ・会議室等）の貸し出しを行っています。

令和3年度については新型コロナウイルス感染拡大防止対策として市の方針のもと、カラオケ、社交ダンスといった一部の利用を制限しながらの貸出を行い、各種教室につきましては感染防止に努めながら開催しました。

◆各種教室開催状況

教 室 名		開催回数 (回)	受 講 者 数		
			障害者(人)	一般(人)	計(人)
文 化 教 室	身体障害者パソコン教室	16	37	—	37
	知的障害者パソコン教室	16	26	—	26
	トールペイント	7	20	32	52
	合計	39	83	32	115
教 室 名		開催回数 (回)	受 講 者 数		
			障害者(人)	一般(人)	計(人)
ス ポ ー ツ 教 室	バドミントン教室	15	57	64	121
	はぎっずスポーツ教室	6	12	37	49
	合計	21	69	101	170

※はぎっずスポーツ教室は、知的障害児の運動能力向上のため、先生の支援だけでなく、保護者と共に習得する教室です。名前の由来は、講師の「萩原」からもじっています。

◆施設の貸出状況

(単位：人)

区 分	令和3年度			令和2年度			比較 増減
	障害者	一般	合計	障害者	一般	合計	
アリーナ	591	4,300	4,891	593	3,066	3,659	1,232
会議室	24	553	577	23	380	403	174
研究室	17	479	496	19	337	356	140
教養文化室	0	0	0	0	4	4	△4

視聴覚音楽室	69	213	282	41	235	276	6
多目的ルーム	0	0	0	0	0	0	0
I Tルーム	63	50	113	0	0	0	113
合 計	764	5,595	6,359	676	4,022	4,698	1,661

◆利用状況

区 分		運営日数 (日)	室利用件数 (件)	利用者数 (人)	利用料金 (円)
令和3年度	4月	25	90	559	29,800
	5月	23	65	346	12,900
	6月	26	82	545	13,100
	7月	23	78	525	13,900
	8月	26	67	442	20,200
	9月	24	97	677	14,900
	10月	27	108	749	27,900
	11月	23	94	572	10,600
	12月	24	84	500	17,800
	1月	23	83	453	15,600
	2月	22	65	335	5,000
	3月	26	96	656	15,400
	合計	292	1,009	6,539	197,100
令和2年度		243	678	4,698	118,100
比較増減		49	331	1,841	79,000

◆ふれあい交流会

令和3年度「ふれあい交流会」については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、やむを得ず中止としました。